



浅江小だより

平成31年 3月号
NO.12 3月5日
光市光ヶ丘2番10号

あかるく さわやかに えがおで
そして、たのしく

TEL (0833)72-0039

HP <http://blog.canpan.info/asae-e/>

光市立浅江小学校 校長 酒井 宏高

年度末を迎えて

早いもので、平成30年度があと1ヶ月で終わろうとしています、春の気配があちこちを感じられる季節となりました。

私にとって今年度は小学校勤務3年目となり、少し余裕をもって取組全般を見渡しながら様々な業務に取り組めたように思います。2年前に感じていたカルチャーショックはすっかりなくなり、今では日々子どもたちの歓声に包まれ、爽やかな挨拶とあどけない笑顔に元気とパワーをもらいながら、心穏やかに校内外を歩き回ることが日常となりました。

今年度を振り返ってみると、期待される児童像としての「あかるく・さわやかに・えがおで そして たのしく」のキャッチフレーズや『15歳の浅江っ子像』が少しずつ浸透してきているように感じています。とりわけ、浅江地区全戸に配布されるコミュニティだよりの中に、「浅江小中スクールだより」として毎月情報発信できるようになったことは、地域の皆様に浅江っ子の様子を知っていただく大きな一歩となったと思っています。

ただ、同時に課題も山積しており、学校評価での結果やご意見も参考にさせていただきながら、来年度、学校による登校班の編成なども含めた学校行事等の見直しなどに取り組んでまいります。その際、「今やっている取組が、何のためなのか」「手段が目的化していないか」という視点を大切にしながら、保護者の皆様、地域の皆様と手を携えて、さらに『一歩前』に出た学校運営に取り組んでまいります。

まず、この学校だよりに関しては、今後行事予定の中に、「雑紙収集日」「カミングフラワーデー」等を明記したり、また Web ページや保護者メールの内容を充実させたりするなど、より分かりやすくお伝えする予定です。

終わりに、本校は、4年後創立150周年の大きな節目を迎えることとなります。今後少しずつ、その準備を進めていこうと考えておりますので、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りすることがあろうかと思いますが、その折にはどうぞよろしくお願いたします。

来年度も引き続き、温かく、時には厳しく、地域の宝である「浅江っ子」をお見守りいただきますようお願いいたします。

【15歳の浅江っ子像】

- 地域が大好きな子ども（郷土愛）
- 自分に自信がもてる子ども（自己肯定感）
- 人とつながり・ふれあう子ども（人間愛・絆）



浅小日記



浅江小Webページ

